## 公益財団法人 住友電工グループ社会貢献基金

# 事業報告書

(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

#### 1. 事業の概要

#### (1) 平成22年度の事業概況

第2期の平成22年度は、住友電気工業株式会社から寄付金433,500千円(うち基本 財産に300,000千円、運営寄付に133,500千円充当)と、住友電装株式会社から 寄付金100,000千円(基本財産に充当)の、総額533,500千円の寄付を受け、 事業として大学講座寄付6件、実施金額88,000千円と、奨学金支給48名、実施金額 10,278千円余、学術・研究助成16件、実施金額20,000千円の、総額 118,278千円余の事業を実施しました。

		実施金額
(イ) 大学講座寄付	6件	88,000千円
(口) 奨学金支給	48名	10,278千円余
(ハ)学術・研究助成	16件	20,000千円
合 計		118,278千円余

#### (2) 経理の状況

事業活動収支は、収入面では、寄付金収入として住友電気工業株式会社から433,500千円と住友電装株式会社から100,000千円の総額533,500千円の寄付を受けました。これに基本財産運用収入等を加え、収入合計はほぼ予算通りの537,136千円余となりました。

一方、支出面では、事業費支出は、ほぼ当初計画通りに実施しましたが、泰日工業大学への 奨学金支給を翌年度に繰延べたことなどにより、予算対比1,621千円余減の 118,678千円余となりました。管理費支出は、奨学生交流会や大学講座寄付贈呈式 の実施に伴い、会議費支出、旅費交通費支出で予算対比増加となり、また銀行振込手数料が かさみましたため雑支出でも予算対比増加となりましたが、管理費合計では、ほぼ予算通り の10,801千円余となり、事業活動支出合計は予算対比1,920千円余減の 129,479千円余となりました。

また、投資活動収支は、当初計画通り額面401,050千円の国債を購入しましたが、 国内情勢の変化により、投資有価証券取得支出は予算対比6,078千円余減の 402,971千円余となりました。

以上の結果、当期収支差額は5,781千円余となり、前期繰越収支差額6,724千円余を加えた12,505千円余を次期に繰り越します。

指定正味財産増減計算は、今期、基本財産が400,00千円増加し、期末の指定正味 財産は500,00千円となりました。

#### (3) 平成22年度事業

平成22年6月16日開催の理事会・評議員会で決定・承認された事業計画に基づいて、 次の大学講座寄付、奨学金支給、学術・研究助成を実施しました。

#### (イ) 大学講座寄付

エネルギー・バイオテクノロジー・医療をはじめとする最新テクノロジー探求、地球環境等現代の諸問題への対応、ものづくり対応の基礎教育への取組みなど、優れた研究を行う大学講座に対し寄付を行うもので、平成22年度は応募総数6件の中から新規4件を選考し、継続案件2件を加えた下記の大学講座6件に対して、総額88,000千円の寄付を行いました。

大学名	講座名	金額(千円)
大阪大学	国際環境生物工学講座	22,500
大学院工学研究科		
大阪大学	ものづくり技術者、研究者養成講座	8,000
大学院工学研究科	<b> </b> *	
京都大学	バイオマスの有効活用法の研究	1,500
エネルギー理工学研究所		
京都大学	ナノ界面光機能研究	21,000
化学研究所		
東京大学	パワーフロンティア寄附講座	10,000
大学院工学系研究科		
東北大学	ニューロ・イメージング研究	25,000
未来医工学治療開発センター		
	合 計	88,000

<sup>※「</sup>ものづくり技術者、研究者養成講座」の寄付金額は、平成21年度繰越分を含めた2年分です。

#### (口) 奨学金支給

日本で就学する外国人留学生、及び海外の大学に在学する現地学生のうち、学業並びに他の分野でも模範となるよう研鑽に努め、専門分野のみならず幅広い知識と見識を求め、大学・大学院においては科学技術分野を専攻する学生を対象として、平成22年度は、選考の結果、下記の奨学生に対し、奨学金を支給しました。

	奨学生		実施額(千円)	実施時期
日本の外国人 留学生	継続 大阪大学 1、東京工 京都大学 1	3名 業大学1	2,700	平成22年7月~ 平成23年3月
	新規 大阪大学 2、東京工 早稲田大学 1	5名 業大学2	6,000	平成22年4月~ 平成23年3月
	計	8名	8,700	
	蘇州大学	2 0名	804	平成23年3月
海外の大学	南昌大学	10名	3 8 6	平成 22 年 12 月
現地学生	中山大学	10名	388	平成22年9月
	計	4 0名	1,578	
	合計	48名	10,278	

また、同じく平成22年度の事業計画で、泰日工業大学の学生に対し、1,000千円の 奨学金支給を計画しておりましたが、契約の時期が次年度に繰り延べられたため、平成23 年度事業に繰り越すことと致しました。

## (ハ) 学術・研究助成

科学技術の基礎研究、地球環境等現代の諸問題に関する研究、産業発展に関する研究等 科学技術の発展に対して意義が大きいと当財団が認めた研究に助成を行うもので、平成22 年度は、応募総数60件の中から選考の結果、16件、総額20,000千円の助成を行いました。

(研究者 50 音順、敬称略、単位:千円)

研究者	所属・役職	研究テーマ	助成金額
岩崎崇	鳥取大学   助教	腫瘍組織内環境を標的とした低 pH 応答型薬物輸送ペプ チドの開発と応用研究	1, 500
上原宏樹	群馬大学 准教授	結晶性シリューンの二段延伸による高強度・ 高透明膜の調整とその電子部材への応用	1, 500
岡安光博	秋田県立大学 准教授	連続ニアネットシェイプ鍛造技術の開発	1, 500
川﨑常臣	東京理科大学 講師	不斉自己触媒を用いた高感度不斉認識反応 と同位体置換による不斉誘導現象の実現	1, 500
河野洋治	奈良先端科学技術 大学院大学・助教	植物免疫テクノロジーを利用した耐病性イネの 作製	800
窪田裕大	岐阜大学   助教	色素増感太陽電池用近赤外増感色素の開発	1, 300
小谷真也	静岡大学 助教	食品保存料の開発を目指した放線菌の産生 するランチビオティックの探索と応用	900
清水和哉	東洋大学 助教	バ 付とけ工学融合による浄水処理に関わる 微生物機能の制御方法の開発	1, 300
杉浦則夫	筑波大学 教授	上水処理プロセスにおける高負荷かび臭物質 分解菌の高濃度固定化法の開発	1, 500
鈴木健仁	茨城大学   助教	電磁界解析技術に基づくテラヘルツ電磁波発生・ 検出用新規光伝導デバイスの研究	900
鈴木祐麻	山口大学 助教	発展途上国における簡易水処理を目的とした 「凝集沈殿+砂ろ過ンステム」の構築	800
西嵜照和	東北大学 助教	超強磁場走査トンネル顕微鏡の開発と超伝導体のナノ電子計測への応用	1, 200
三浦陽子	鈴鹿工業 高等専門学校・講師	ナノデバイス〜応用可能なスピン液体状態下での スピンカイラリティの制御	1, 500
三谷匡	近畿大学 准教授	マウス体細胞核移植胚の細胞核における 染色体テリトリー再編成と遺伝子座の動態	1, 300
森昌司	横浜国立大学 准教授	含水多孔質体を利用した過熱水蒸気生成器 の急速生成及び作動限界メカニズムの解明	1, 200
吉田拓也	広島大学 助教	新規急速熱分解・超臨界水がス化による 次世代がイオマスエネルギー利用変換技術の開発	1, 300
		合 計	20,000

## 2. 役員・評議員(平成23年3月31日現在)

(50 音順)

		(30 日/収/
役 名	氏 名	主たる職業
理事長	松本 正義	住友電気工業株式会社 社長
常務理事	賀須井良有	住友電気工業株式会社 人事総務部長
理事	内桶 文清	住友電装株式会社 代表取締役執行役員社長
	藤井 昭	東海ゴム工業株式会社 顧問
	松澤 佑次	財団法人住友病院 院長
	吉川 弘之	独立行政法人 科学技術振興機構研究開発戦略センター センター長
監事	稲山 秀彰	住友電気工業株式会社 常務取締役
	高坂 敬三	色川法律事務所 弁護士
評議員	天野 嘉一	日新電機株式会社 代表取締役社長
	伊東 浩司	甲南大学 スポーツ・健康科学教育研究センター 准教授
	乙幡 範	株式会社テクノアソシエ 代表取締役会長
	木村 壽秀	住友電気工業株式会社 技監
	菅沼 敬行	住友電設株式会社 社長
	髙江洲文雄	株式会社コミューチュア 代表取締役社長
	竹中 裕之	住友電気工業株式会社 副社長
	三野 哲治	住友ゴム工業株式会社 代表取締役会長
	山内 直人	大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授

- (注) 1. 賀須井良有氏は、平成22年6月16日開催の第1期定時評議員会において、新たに理事に 就任致しました。また、同日開催の第4回理事会において、常務理事に就任致しました。
  - 2. 天野嘉一氏、高江洲文雄氏の各氏は、平成22年6月16日開催の第1期定時評議員会に おいて、新たに評議員に就任致しました。
  - 3. 小畑英明氏(常務理事)は理事を辞任により、平成22年6月16日付で退任致しました。
  - 4. 別所義夫氏 (評議員) は評議員を辞任により、平成22年6月16日付で退任致しました。
  - 5. 岡山紀男氏(評議員)は、平成22年11月14日死去により評議員を退任致しました。

#### 3. 主要な事業経過

#### 平成22年 6月16日

#### 第3回理事会開催

- ・平成21年度年度(第1期)事業報告及び計算書類等承認の件
- ・第1期定時評議員会招集の件
- ・平成22年度(第2期)収支予算及び事業計画の見直しに関する件
- ・平成22年度事業(大学講座寄付、奨学金支給)実施の件
- ・中期事業計画承認の件
- ・平成22年度選考委員変更の件

#### 第1期定時評議員会開催

- ・定款一部変更の件
- ・評議員2名選任の件
- ・理事1名選任の件

### 第4回理事会開催

・役付役員選任の件

#### 7月6日

## 第1回選考委員会開催

・申請書類閲覧及び選考方法確認の件

#### 9月2日

#### 第2回選考委員会開催

- ・平成22年度大学講座寄付先選考の件
- ・平成22年度学術・研究助成先選考の件

#### 10月14日

#### 第5回理事会開催

- ・平成22年度大学講座寄付及び、学術・研究助成の交付対象者 並びに交付金額決定の件
- ・「理事会運営規程」並びに「印章管理規程」制定の件

## 平成23年 2月17日

大学講座寄付贈呈式開催

#### 3月28日

#### 第6回理事会(書面決議)

- ・平成23年度事業計画及び同収支予算承認の件
- ・平成23年度事業(大学講座寄付、奨学金支給)実施の件
- ・「経理規程」一部改訂の件